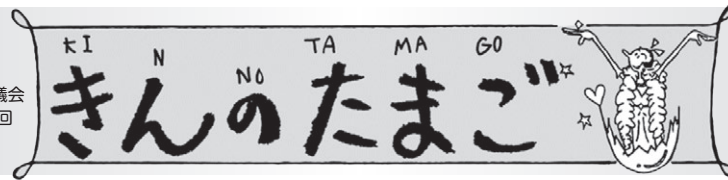


第

67号

- ◆夏イベント開催報告
- ★動員報告
- ◆電機連合東京地方協議会
青年女性委員会第36回
定期総会報告



発行所：
電機連合東京地方協議会
青年女性委員会
東京都千代田区内幸町1-3-1
電話：03 (4330) 0738
編集発行人：田 碧佳
電機東京URL：https://www.jeiu.jp/tokyo/

夏イベント 第52回 みんなの広場 「親子で遊ぼう!サイエンスショー」開催報告



日時 2025年7月26日(土)
13:20~17:30

場所 東京都杉並区高円寺
IMAGINUS



ぐるぐるコマ工作のワークショップでは、ボルト・ナットと大小さまざまなワッシャーを組み合わせてどのような形にしたら長い時間回り続けられるコマができるかを、子どもたちが自分の力で一生懸命にコマを作る姿が見られました。実際に手を動かして、試行錯誤しながらコマを作っている姿には私たちも圧倒されました。

続いてミート博士とバレッタ助手による奇想天外なショーを観覧。目の前に広がる様々な現象に子どもたちは釘付けでした。また時にはステージに上がり間近で見て、手で触れて、科学の不思議さ・面白さを体感してくれたのではないのでしょうか。

涼しくかつ天気を気にせず、お子様との夏休みの思い出を作ることができるイベントを目指して、みんなの広場夏イベントでは「親子で遊ぼう!サイエンスショー」を開催しました。

今回青年女性委員会では、東京都杉並区にある廃校をリノベーションした科学体験施設「IMAGINUS」にて、科学を楽しく学べるファミリー向けイベントを企画。

猛暑が続く屋外で過ごすこと自体が難しくなつつある今、熱中症や天候を気にせず参加できるとのことで、たくさんの組合員とそのご家族様にご参加いただくことができました。



最後は、景品付きの〇×クイズ大会。始めは子どもたちだけで簡単な問題からスタートしましたが、だんだんと難易度が上がり、最後は親子揃って一緒に考えていただくような構成で大いに盛り上がりしました。

〇×クイズ大会が終わった後は正解数の多い家族から景品を選んでいただき、最後は全員で集合写真撮影。参加者のみなさんのご協力もあり、集合型夏イベントを無事に終わらせることができました。



参加者からの感想

イベント後の
アンケートで
お寄せいただいた
感想を一部
ご紹介します。



子供が珍しく自発的に
参加して、とても楽しんで
おりました。



初めての参加でしたが、
みんな科学が好きそうで
安心しました。



子供が自分で考え
試行錯誤出来た点が
良かったと思います。



参加費が手軽で子供が楽しめる内容でした。

イベントの様子をご紹介します!



どれだけ長く回るかドキドキ...



○×クイズの正解数に応じて豪華景品ゲット!



施設内にはいろんな展示も

関連諸団体活動参加報告

電機連合2025年平和行動in広島

日時 2025年8月4日(月)～6日(水)

場所 平和記念資料館、江田島海上自衛隊(旧海軍兵学校)など

●青年女性委員会から2名参加

3日間の日程で被爆者体験講和、平和記念資料館、旧海軍兵学校(海自第1術科学
校)等へ訪問、平和記念式典、連合主催の平和行動in広島へ参加しました。

特に心に残ったのが原爆死没者慰霊碑に刻まれた「安らかに眠って下さい 過ちは繰返しませぬから」という言葉。この「過ち」という言葉に対して自分は、この言葉を読んだ者がそれぞれの立場においてさらに解釈するべき言葉だと感じました。

被爆者体験講和、平和記念資料館で感じた悲慘さをただ漠然と一度と繰り返さ
ないと思うのではなく自分の仕事で、プライベートで、過ちを繰り返さないため
にどの様に行動するか。戦後80年が経ち、世界情勢が急速に悪化していく昨今にお
いて、広島市の被爆後の力強い復興とともに育まれた平和への祈りを次代に繋ぐため
ていくことが我々に強く求められていると今回参加して感じました。



(NECネットワーク・センサ 浅野 公聖)

電機連合の けんこう共済

掛金が割安でしかも幅広く手厚い補償



助け合いの思いやり、
あなたに寄り添う電機共済

- ▶ 入会白毛宅電機共済は年額3,665円から開始
- ▶ 3大疾病による特約の病状をも補償
- ▶ ガン入院保障・臨終慰問
- ▶ がん特約の健康告知を簡素化します
- ▶ 手術費より入院費の超過額を保障。告知の対象となる病状・手術費に不明な点に補償性を追加
- ▶ 日常生活に必要となる賠償請求も補償

制度改定

がん特約の健康告知を簡素化します
手術費より入院費の超過額を保障。告知の対象となる病状・手術費に不明な点に補償性を追加

**募集強化
月間です**

電機連合
15万人を超える
組合員の加入で

月間 70.8%
（保険料）割引

（がん）がん特約保障付（フリードヤール）
※がん保険5万円、健康障害
金100万円、がん手術費
金100万円

電機共済 組合
電話 0120-046448

電機連合 ねんきん共済・悠々プラン

（国出型企業年金保険（主君）/ 勤続厚生年金法（こども共済 coop（全労連））

2つの
積立年金制度
ライフステージに
合わせて資金作りに

助け合い、
思いやり、
あななに寄り添う
電機共済

- **1月払と半年払の制度**
→ 掛金額は変更できる
→ 年一に支払の積立ができる
- **掛金は、年次調整で
生命保険料控除の対象**
→ ねんきん共済は個人生命保険料控除（50歳未満の専業主婦）
「悠々プラン」は一般の生命保険料控除
- **電機連合による元本保証制度** ※希望が必ず実現
→ 悠々プランは、生命保険の積立について一部取り出ができる
- **60歳払込完了…希望により65歳まで継続可能**
- 特別な引当はなし



電機連合
福祉共済センター

（ねんきん共済済済フリーダイヤル）
0120-10-6911

[illegible]

大会のご盛會を心よりお祝い申し上げます

たすけあいの 輪をめずる

「こくみん生活 camp」は
労働組合との連携のもとに設置し、組合員の手厚き生活保障設計を
生活におう方達へバリエアップしています。

この取り組みが実現するまでには大変な努力がありました。その功をたたえ、
ごめんとLIFEサポート

こくみん生活
労働組合とつくる暮らしの未来

電機連合東京地方協議会

青年女性委員会 第36回 定期総会開催報告

2025年9月13日(土)に電機連合会館にて『第36回定期総会』を開催いたしました。総会では2024年度活動報告、2025年度活動方針及び青年女性委員会役員が承認されました。今年度も活動方針に則り精力的に活動する所存です。

また、本総会で退任された委員の方々に心より感謝申し上げるとともに、今後より一層のご活躍を祈念いたします。



委員長就任にあたって



36期委員長
田 碧佳さん

青年女性委員会には34期から参加し、常任委員を1年、副委員長を1年担当し、今年度第35期に青年女性委員会委員長を拝命いたしました。

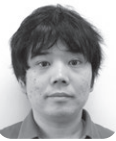
第36期は継続10名、新規10名の、計20名の体制で活動してまいります。三役を中心に継続メンバーの経験を生かしつつ、今年から参加される常任委員の新しい観点でのアイデアも取り入れ、楽しみながら積極的に取り組んでまいります。長年紡がれてきた青年女性委員会の歴史と、その活動をつくりあげた先輩方の努力に敬意を表しつつ、新たな歴史を私たちの手で作り上げていけたらと思っています。

1年間という短い期間ではありますが、日頃の業務では関わることもない方たちと所属組織を超えて関わるなかで、常任委員の皆さんには新しい知見や繋がりを感じてほしいと考えています。

東京地協加盟単組の組合員のみなさんのために、という前提はもちろんありますが、何より「自分が楽しむ」ということを、第36期では大切にしながら活動して行けたらと思います。第36期でも、参加者の方々に楽しんでいただけるイベントを企画/運営してまいりますので、引き続き、ご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

(第36期委員長 日立システムズ 田 碧佳)

青年女性委員会 第36期 常任委員を紹介します!

 田 碧佳 委員長 日立システムズ	 古市 明日香 副委員長 NECネットエスアイ	 柏瀬 修平 副委員長 日立ビルシステム	 菅谷 慎 副委員長 ティアック	 安井 隆馬 事務局長 サクサ
 松田 健汰 常任委員 日立グローバルライフソリューションズ	 万木 涼 常任委員 パナソニック産機システムズ	 福本 舜介 常任委員 日立製作所本社	 木下 聡子 常任委員 パナソニックエレクトリックワークス首都圏	 樋口 貢 常任委員 東芝エレベータ
 中村 こずえ 常任委員 エフサステクノロジーズ	 市川 雄大 常任委員 沖電気工業 芝浦	 東 和宏 常任委員 東芝テック本社	 太田 守侑 常任委員 明電舎広域	 神田 瑛敏 常任委員 SMK東京
 森明 奈津美 常任委員 日本電気通信システム	 安住 彩奈 常任委員 太陽誘電モバイルテクノロジー	 浅野 公聖 常任委員 NECネットワーク・センサ	 山岸 大輝 常任委員 日本航空電子工業	 高木 梨奈 常任委員 コニカミルタ関東

2025年度 活動方針

1. 所属組合の枠を超えた組合員同士のつながりを生み出す場として、一組織でも多く参加してもらえるよう、組合員のニーズに沿ったイベントを企画・運営し、満足度向上をはかります。また、組合員同士の交流を促し、組合活動への参画意識向上、組合活動の活性化につなげていきます。
2. 青年女性委員会の活動をより広く伝えるために、加盟単組と連携し効果的かつ迅速な広報活動に努めます。インターネットや機関紙などを有効活用し、分かりやすくて確かな情報発信を積極的に実施していきます。
3. 常任委員一人ひとりが、所属組合の枠を超えた連携の中で、幅広い知見ややりがい共有できる場として、青年女性委員会がより魅力的な組織になることを目指します。また、活動の中で常任委員自身の成長と後進育成を意識し、継続性の高い組織となることで、青年女性委員会ならびに電機連合東京地方協議会全体の活性化につなげていきます。
4. あらゆる立場の人が尊重しあい平等に活躍できる社会を目指し、その実現に向け取り組んでいきます。第3次男女平等政策(電機連合)に掲げられている諸課題について認識するとともに、関係諸団体の主催する男女平等参画社会推進活動への参加を通じて、理解を深めていきます。
5. 電機連合や連合東京など各種関係諸団体の活動に積極的に参加し、知識を深め人脈を広げることで、組織を超えた活発な意見交換の機会を創出し、新たな知見や広い視野の獲得、種々の課題への理解を深め、電機連合東京地方協議会の発展に寄与していきます。
6. 新しい会議方式、イベント運営、広報活動等を常に考え実践することで、所属組合の今後の活動の参考となるよう努めていきます。

2025年度 年間活動計画

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
★定期総会(9/3)			★冬イベント(12/20)			★夏イベント(7/25or26 予定)					
▲(10月)						▲(4月)					
★: 青年女性委員会 ▲: 機関誌「きんのたまご」											

講演会報告



定期総会後は、電機連合 労政部門事務局次長の山中しのぶ様より、「電気連合の統一闘争について」と題し、ご講演いただきました。

春闘と産別統一闘争の歴史、電機連合にお

ける統一闘争の施策とその効果についてご紹介頂き、近年の統一闘争強化の取り組みや次世代処遇への対応方針についてご解説頂きました。

大変難しい内容ではありましたが、組合活動を続けていく中で必ず必要になる知識であるため、しっかりと理解し組合活動に生かしていきたいと感じました。

青年女性委員会の活動を通じて



まず初めに、第35期としての活動を無事に終えることができましたことを、心より感謝申し上げます。また、青年女性委員会の活動にご支援いただきました皆様に、深く感謝の意を表します。

この3年間、青年女性委員としての活動を通じて、本当に多くの方々と関わる事ができ、それが私にとって何物にも代えがたい貴重な経験となりました。青年女性委員の皆様はもちろんのこと、活動を通じて出会ったすべ

ての方々との交流が、視野を広げる良いきっかけになったと感じております。

イベントの企画、運営を実施する中で、想定通りに進められない局面もありましたが、その難しい局面を乗り越えられたのは、諸先輩方から受け継いだ知恵と、常任委員一人ひとりの努力の賜物だと思っています。

次世代を担う青年女性委員会だからこそ、単なるイベントの企画運営に留まらず、その経験が『活動が終わった後にどのように皆さんの人生や次のステップに生かされるのか』という視点を持って取り組んでほしいと願うとともに、第36期を迎える青年女性委員会の活動がさらに発展することを心より祈っています。

(第35期委員長 エフサステクノロジーズ労働組合 杉本 裕磨)



第36期青年女性委員会 精一杯がんばります!

